

ストロップ! 河川水難事故

急な増水や深みに注意!!

大阪府 都市整備部 河川室

おー! 知って。

川での楽しい釣りや水遊びも、時に急な増水や川底の深みで水難事故につながる場合があります。近年も急な増水や深みによる死亡事故が発生しています。そのため、川で遊ぶときは、川や水辺にひそむさまざまな危険を知り、事前の準備と、活動時の安全管理をすることで、事故を防ぎましょう。

発行
大阪府 都市整備部 河川室
〒540-8570 大阪市中央区大手前二丁目
tel.06-6941-0351(代) <http://www.pref.osaka.lg.jp/kasui/>

川で遊ぶ時は必ず「CHECK」!

CHECK 1 川に出かける前は、天気をチェック! 行先には、大雨の発生・予想は出ていますか?

CHECK 2 川のリアルタイムな情報を活用しよう! 川に詳しいレーダー情報は、お持ち帰りしよう

国土交通省では川の危険情報を携帯電話向けに提供しています。右は、大阪府河川のレーダー画面です。

天気予報専門サイト torikid (一般社団法人気象協会)

大阪府の「防災情報メール」では、各地に提供された最新・最新の気象メールで携帯情報にお知らせします。

防災情報メール tsunokikoseka-bousai@net (Eメールを送信してください)

QRコードの使い方

1. QRコードを読み取る。 2. サイトが読み込まれる。

スマートフォンでQRコードを読み取るには、カメラアプリを起動し、QRコードを撮影してください。

マメ知識

大雨の「防災情報メール」では、各地に提供された最新・最新の気象メールで携帯情報にお知らせします。

川のことをよく知ろう!

~急な増水や深みに注意!!~

川で遊ぶことは、すごく楽しい。魚釣りやカヌー、水遊び、たくさんの楽しみがみんを待っている。

でも川には、急な増水や背が屈かないくらい深いところ、水の流れが速いところ、滑りやすいところなどの危険があるんだ。「天気が常に気配る」、「川の様子をよく見る」などいくつかの注意で、急な増水や川底の深みによる水難事故を未然に防ぎ、安全に川を楽しもう!

こんなことに気を付けよう!!

- 湿気石** うっかり足をのせるとバランスを崩し、落ちることもある。
- 穏やかな流れ** 一見穏やかに見える流れも、川底の影響で流水は一定ではない。川の事故の約90%はこの様な流れで発生している。
- 上流の雨** 今いる場所で降っていても、上流や流域の気象の影響で、一気に川の水が増え、水位が上昇することがある。
- 落石** 川の中にある段差の近くでは、強い流れに引き込まれたりする。

(出典) 河川制度 水辺の安全ハンドブックより

1 川に行く前に

- 必ず天気や川の情報をチェックしよう。急な増水で、川が増水することもあるぞ!
- 川に近づく場合は、ライフジャケットなど活動に合った準備をしよう。

2 川に着いたら

- 川に関する注意情報があれば確認しよう。
- 大人も子どももライフジャケットを着用し、子どもからは目を離さない。
- 川のリアルタイムな情報を確認し、上流の状況についても把握しよう。

急な増水や川底の深みに注意!!

携帯電話で上流の天気が簡単に確認できるよ!

3 急な増水や川底の深みに注意!

- 雨が降り増水すると川底になるぞ。特に、中州にいると川に取り囲まれて逃げられなくなるぞ!
- 平常時も、落石の近くや川底には深みがあるぞ。深みにはまると溺れるぞ!
- 川には流れがあり、常に変化しているぞ!
- 一見穏やかに見えても急に深くなる所や滑りやすい所があるぞ!

増水時

増水すると、もどれない

深みがあるぞ! 気を付けよう!!

増水時をイメージしよう!

4 すぐに避難!

- 空が曇ったり、濁った水が流れて来たたら、直ちに避難しよう! すぐに川は増水するぞ!

注意報や警報がでたら、すぐに避難! 避難の遅れは事故につながるぞ!

2. バトロールの人たちや警察・消防、河川管理者の注意には必ず従おう。

入川 こんなときはすぐに避難!

増水の前ぶれはこんな時!

- 山鳴り (山全体がうなるような音) がする。
- 水かさが増え、濁ったり、流木、落ち葉が流れてくる。
- 音が消えているのに、水かさが増えている。
- 腐った土・火薬のようなにおいがする。

中州は危険! 増水すると川に取り残されるぞ!